



P T A 広 報

第146号

発行人

いわき市立小名浜第三小学校

PTA会長 柴田 春夫

編集員 教養委員会

児童数 507名

PTA・会員数 416名

(3月21日現在)



挨拶で明るい学校に

校長 岡 亮

学校の教育活動を反省したり、評価をいただいたりする中で、残念ながら本校の子どもたちの挨拶が今ひとつ、ということが指摘されます。挨拶というのは不思議なもので、挨拶をしてくれる人への“見方”というのはかなり良くなり（「好感度」が上がり）、挨拶をしない人については、いくらその人が勉強や運動ができたり、仕事ができたりしても好感度は上がらない、ということがあると思います。

得とか損の話ではありませんが、「おはようございます」「こんにちは」「さようなら」「ありがとうございます」「お世話になりました」などが時と場に応じて、“個人として”しっかり言えるだけで印象が良くなるのですから、これはこれで、これから生きていく上で大事な資質だと言えます。

本校の子どもたちは明るく元気ですが、もっと挨拶が上手になって、あちこちで挨拶の声が飛び交えば、もっと明るい学校になると思います。少しずつ良くなっていますが、次年度はさらに力を入れたいと思っています。挨拶は家庭の教育にもかかっています。ご協力をお願いします。

PTA会長インタビュー

7年間という長い間、三小の子どもたちの為に大変貢献されたPTA会長の柴田春夫さんにPTA活動の思い出や感想などお話を伺いました。



1. 会長になって印象に残ったエピソード

1番印象深いのは、震災の年に行った復興支援チャリティーバザーですね。初めての校内バザーで、玉中の吹奏楽部やよさこいチーム・マーチングバンドなど多数の催しを開催。永崎小の児童の手に、三小の児童の手から支援品を渡しました。

4. 三小の子どもたちや保護者の皆さんへの一言

三小の子どもたちは素直でとても良い生徒ばかりです。これからも「はい」という素直な気持ち、「ありがとう」という感謝の気持ちを忘れず成長しててください。
三小の保護者は本当に頑張りやさんが多いです。「すべては子どもたちのために」を忘れずこれからも素敵な「植木鉢」でいてください。

2. 会長になって気づいたこと

三小の子どもたちは素朴で素直なこと。
三小の保護者は頑張りやさんが多いこと。
小名浜三小はこんなに校舎や体育館が壊れている所があるんだ。
古いんだな～。

5. 7年を振り返って

一言で言えば「長かった」です。会長を引き受けた時、6年生だった長男は来年成人式です。4年生だった次男も高校2年生、入学前だった長女が卒業を迎えました。これまで、沢山の保護者の皆さんに支えて頂きました。そして、沢山のことを学ばせて頂きました。今、本当にこれまでPTA会長をやってきて良かったと思っています。
そして、支えていただいた保護者の皆さん一人ひとりに心から感謝申し上げます。
「7年間本当にありがとうございました。」

3. おやじの会について

三小おやじの会は平成27年に立ち上げました。おやじ達が「無理せず、出来る時に、出来ること」を合言葉に、現在メンバーは25名が登録しています。会長さんはいませんが、年度毎に「世話役さん」を3名選出して活動しています。
主な活動は、安全パトロールや学校行事・PTA行事の後方支援や学校校舎の一部修繕なども行います。昨年は学校事務室の壁塗り（ペイント）や玉川夏祭りでも出店も行いました。

ありがとうございました。
柴田会長7年間お疲れ様でした！

